LIXIL TOEX

電動ソーラースタンド　取付説明書

●このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
●この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
　表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
●この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号	記号の意味
⚠警 告	●取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。
⚠注 意	●取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号	
🔑ポイント	●取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。 ●守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。
※	●取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。 ●取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。
補 足	●説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

＜施工の前に＞

⚠注 意

●製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。

🔑ポイント

●正しく施工，組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。特に取付可能条件があるので注意してください。
●製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
●施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
●梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
●ソーラースタンドは、ソーラーパネルの設置場所に条件があります。条件を満たさない場合は、充電不足により作動不良になる場合があります。

＜施工上のご注意＞

⚠ 注 意

●ボルト,ネジは弊社純正品の規定本数を確実に締付け、固定してください。
●製品の改造は絶対にしないでください。

ポイント

●施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
・作業服および保護具（保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具)を正しく使用してください。
・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。
免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
●取付説明書の順序通り組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。

＜基礎工事について＞

⚠ 注 意

●基礎部の埋込み深さは製品ごとに決まっていますが、現場によっては（堅牢な地盤、軟弱な地盤など）基礎部のコンクリートの量（体積）を十分考慮してください。
●塩分を含む砂および塩素系のモルタル混和剤は使用しないでください。腐食の原因になります。
●コンクリート（またはモルタル）には、急結剤を使用しないでください。使用すると腐食の原因になります。

ポイント

●モルタルやコンクリートの抽出液が、工事中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、シミやムラなどの外観不良の原因になります。
●製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。

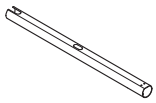
＜電気配線工事について＞

⚠ 注 意

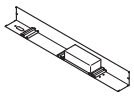
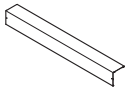
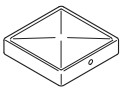
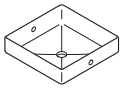
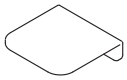
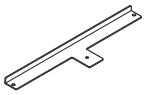
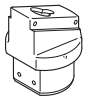
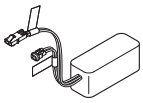
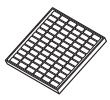
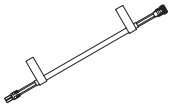
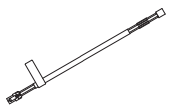
●AC100V電線の埋設工事、配線作業に関しては電気工事店の有資格者に依頼してください。
●施工には埋設用PF管（呼び径16）が必要となります。AC100V併用の場合は、過電流保護付漏電ブレーカーおよび電源ケーブル、アース棒が必要となります。現場手配にて別途用意してください。
●電動用電線ケーブルは必ず、過電流保護付漏電ブレーカーに接続してください。
●ポールには必ずアース（D種接地工事）をとってください。

■梱包明細表

【1】ソーラーポールセット

名　　称	略　　図	員　数
ポール		1

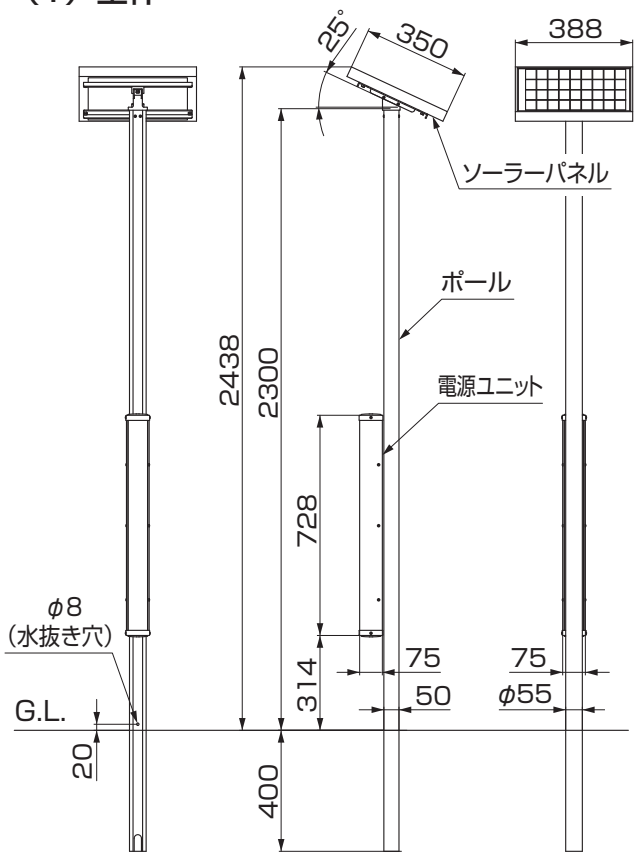
【2】電源セット

名　　称	略　　図	員　数
電源ユニット本体		1
電源ユニットカバー		1
電源ユニットキャップA		1
電源ユニットキャップB		1
バッテリー設置金具		1
ソーラーパネル取付金具		2
ソーラーパネル取付金具B		1
ソーラースタンドブラケット		1
バッテリー		1
大容量ソーラーパネル		1
ソーラーパネル用ケーブル		1
ソーラー用電源ケーブル		1
【2-1】φ4×20トラスタッピンネジ2種		3
【2-2】φ4×15トラスタッピンネジ3種		8
【2-3】M6×12六角ボルト（PW+SW）		6
【2-4】M4×10 トラス小ネジ（D=8）		4
取付説明書	−	1
取扱説明書	−	1

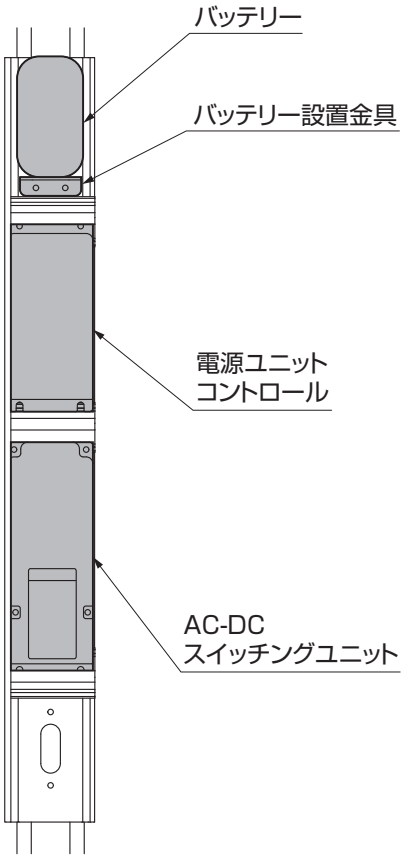
D528_201102A

1. 各部の名称と基本寸法

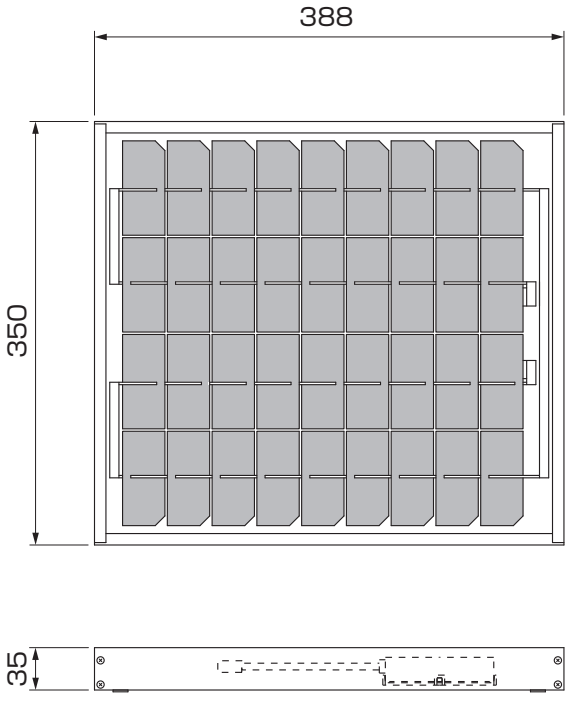
（1）全体



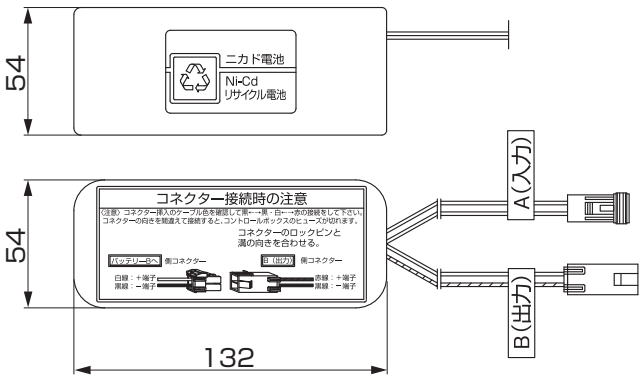
（2）電装部



（3）大容量ソーラーパネル



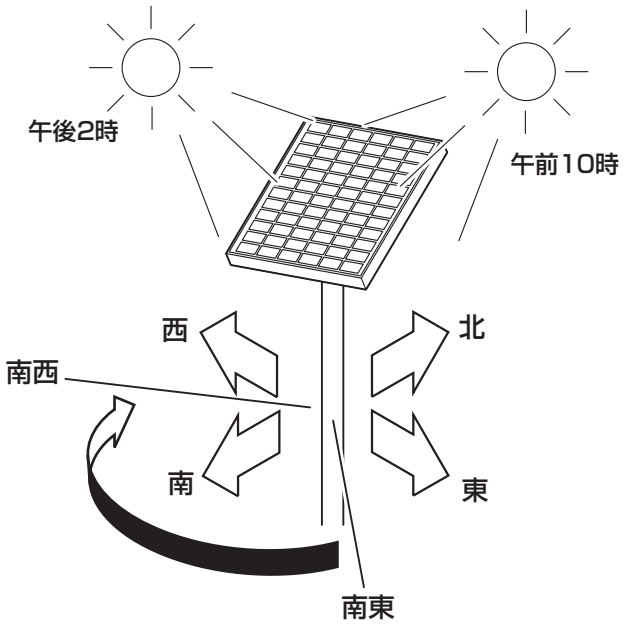
（4）バッテリー

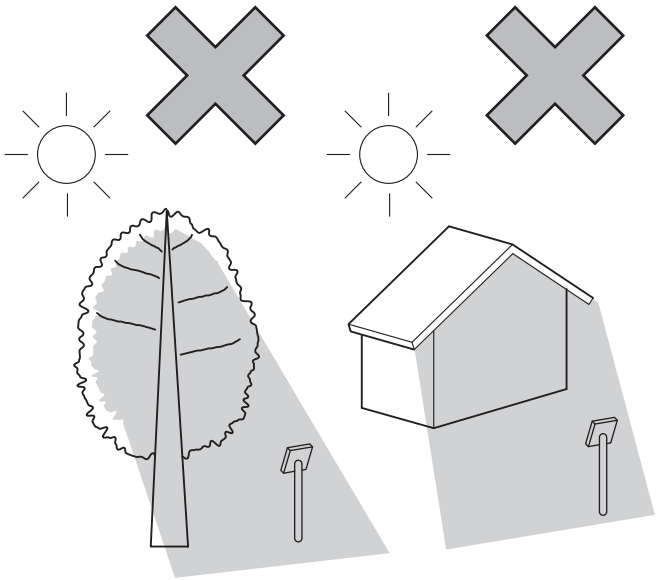


D528_201102A

2. ソーラーパネル設置場所の選定

※ソーラースタンドは、ソーラーパネルの設置場所に条件がありますのでご注意ください。



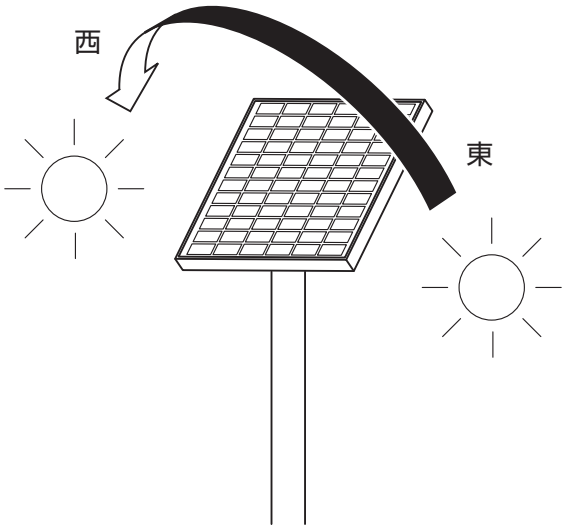


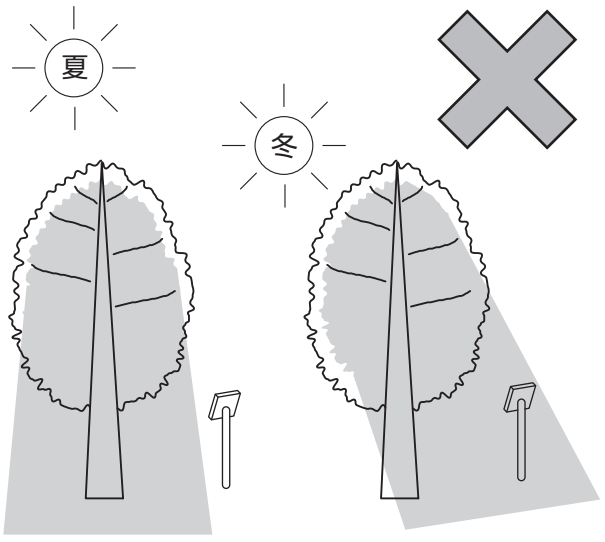
ポイント

- ソーラーパネル全面に、いかに直射日光を当てられるかがポイントになります。
- 晴天日の午前10：00から午後2：00の間、設置場所に日があたる事を確認してください。
- ソーラーパネルが南東～南西に向く場所かどうか確認してください。理想は真南です。

ポイント

- ソーラーパネルと太陽の間に四季を通して太陽光をさえぎる樹木・建物などの障害物がないことを確認してください。特に冬場に施工する場合は、夏場に樹木の葉の影響を受けないことを確認してください。
- 設置場所周辺で建設予定の建物が太陽光をさえぎらないことを確認してください。





補 足

- 太陽は東から西へ移動します。

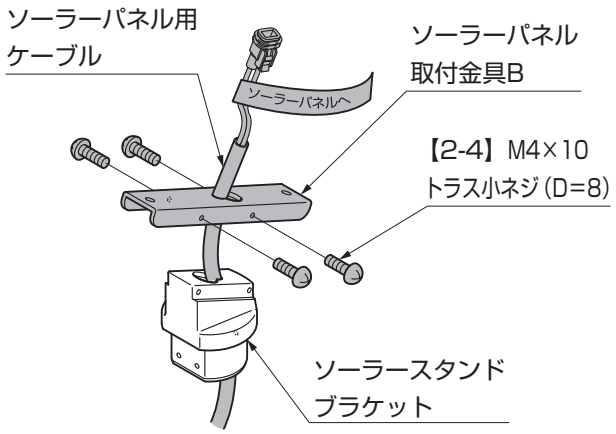
補 足

- 太陽は夏は真上に、冬は低い位置に照射角度が大きく変化します。

D528_201102A

3. ソーラーパネル部の組立て

（1）ソーラーパネル取付金具Bの取付け

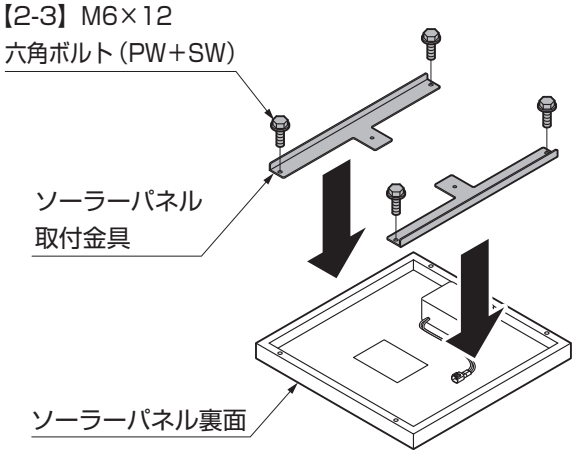


①ソーラーパネル用ケーブルをソーラースタンドブラケットとソーラーパネル取付金具Bに通し、【2-4】で固定してしてください。

ポイント

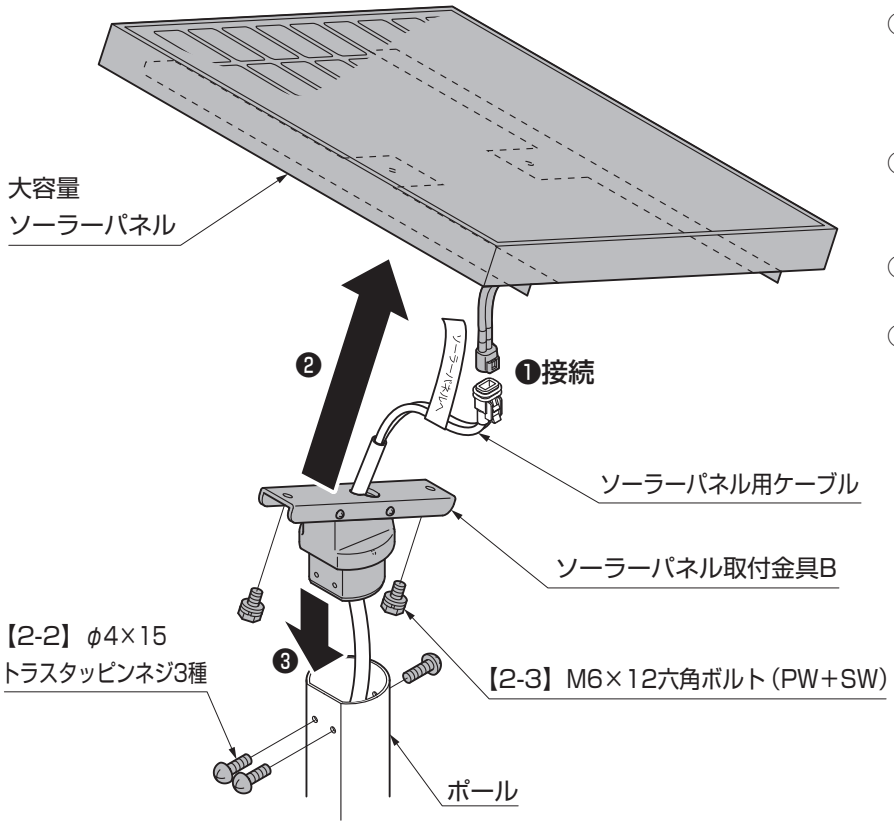
●ソーラーパネル用ケーブルはソーラーパネルブラケットより150mm出してください。

（2）ソーラーパネル取付金具の取付け



①ソーラー取付金具を大容量ソーラーパネル裏面に【2-3】で取付けてください。

（3）ソーラーパネルとソーラースタンドブラケットの組立て



①ソーラーパネル用ケーブルのコネクタと大容量ソーラーパネルから出ているケーブルのコネクタを接続してください。
②大容量ソーラーパネルをソーラーパネル取付金具Bに【2-3】で取付けてください。
③ソーラーパネル用ケーブルをポールに差込んでください。
④大容量ソーラーパネルをポールに【2-2】で取付けてください。

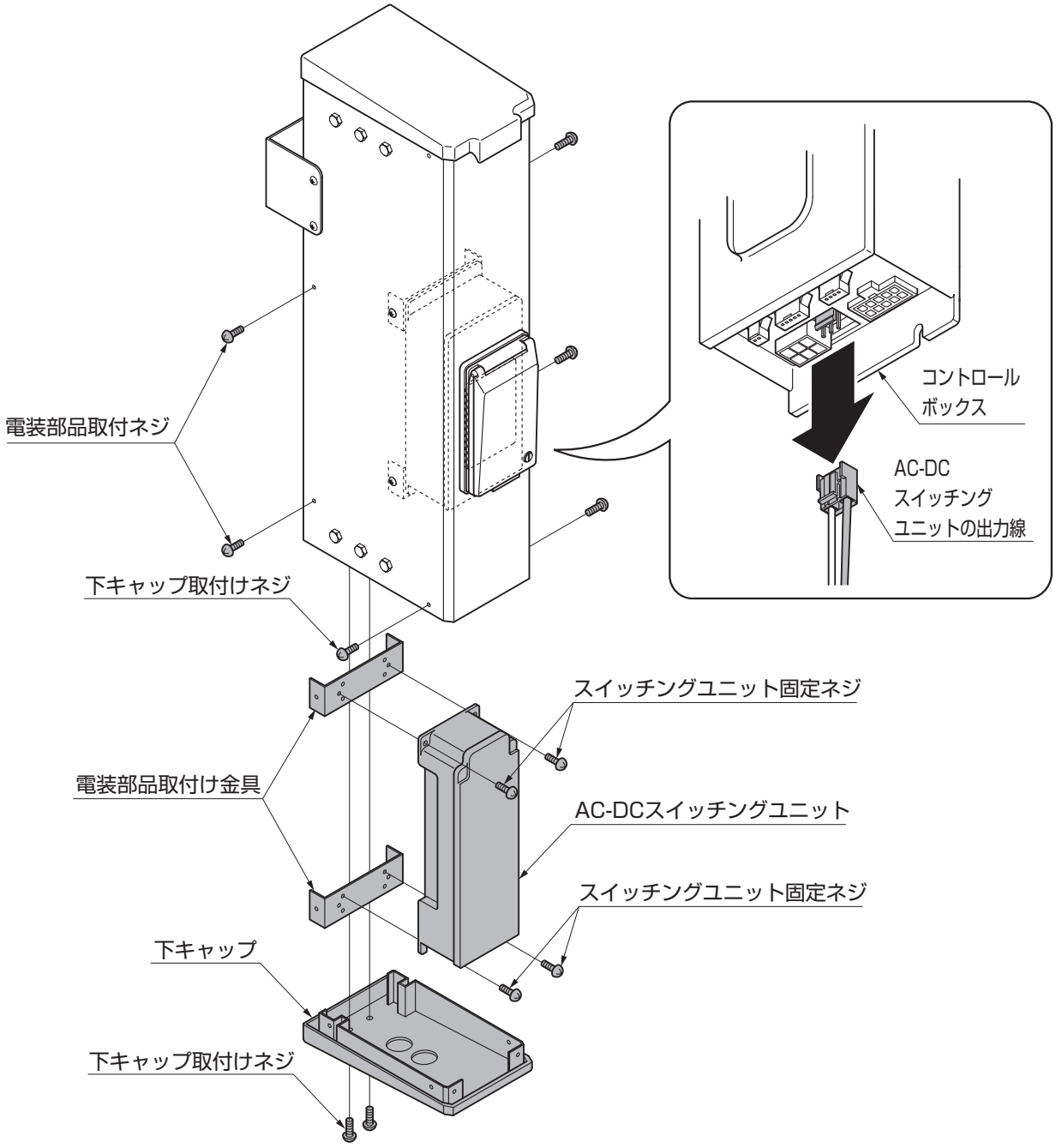
D528_201102A

4. AC-DCスイッチングユニットの付替え ※AC100Vを併用する場合は必ず行なってください。

4-1 AC-DCスイッチングユニットの取外し ※引戸電動ユニットの場合

補 足

●AC-DCスイッチングユニットの取外しはガイド柱に施工する前に実施してください。



①下キャップ取付けネジを取外して、下キャップを外してください。
②AC-DCスイッチングユニットの電源を「OFF」にしてください。
③コントロールボックスに接続されているAC-DCスイッチングユニットの出力線を外してください。
④電装部品取付ネジを取り外し、AC-DCスイッチングユニットを取出してください。
⑤スイッチングユニット固定ネジを取外し、電装部品取付金具よりAC-DCスイッチングユニットを取出してください。
⑥電装部品取付金具を取外した手順と逆に取付けてください。
⑦下キャップを取外した手順と逆に取付けてください。

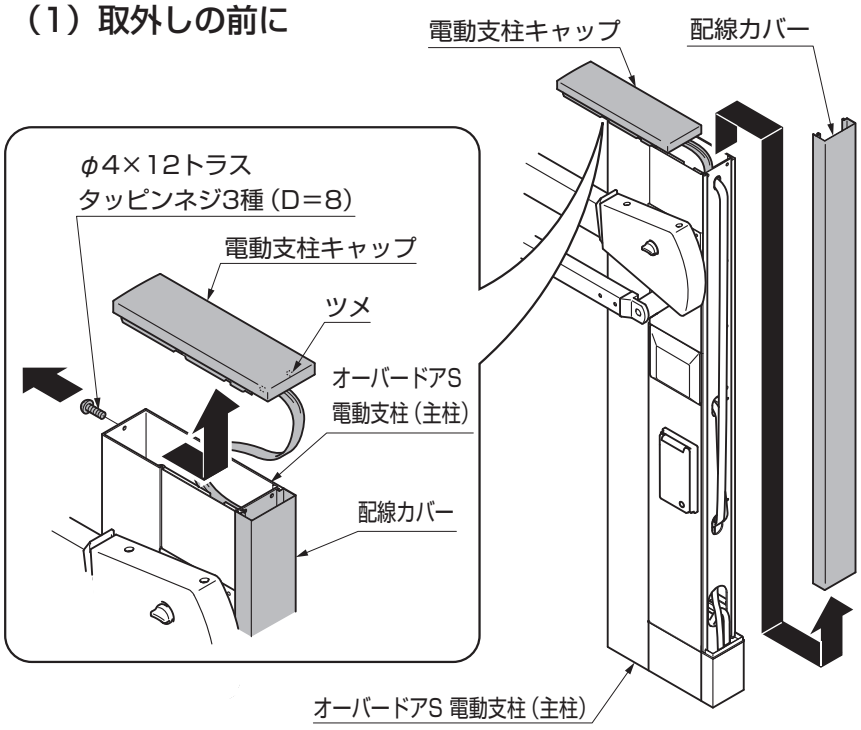
4.（つづき）

4-2 AC-DCスイッチングユニットの取外し ※オーバードアSの場合

補 足

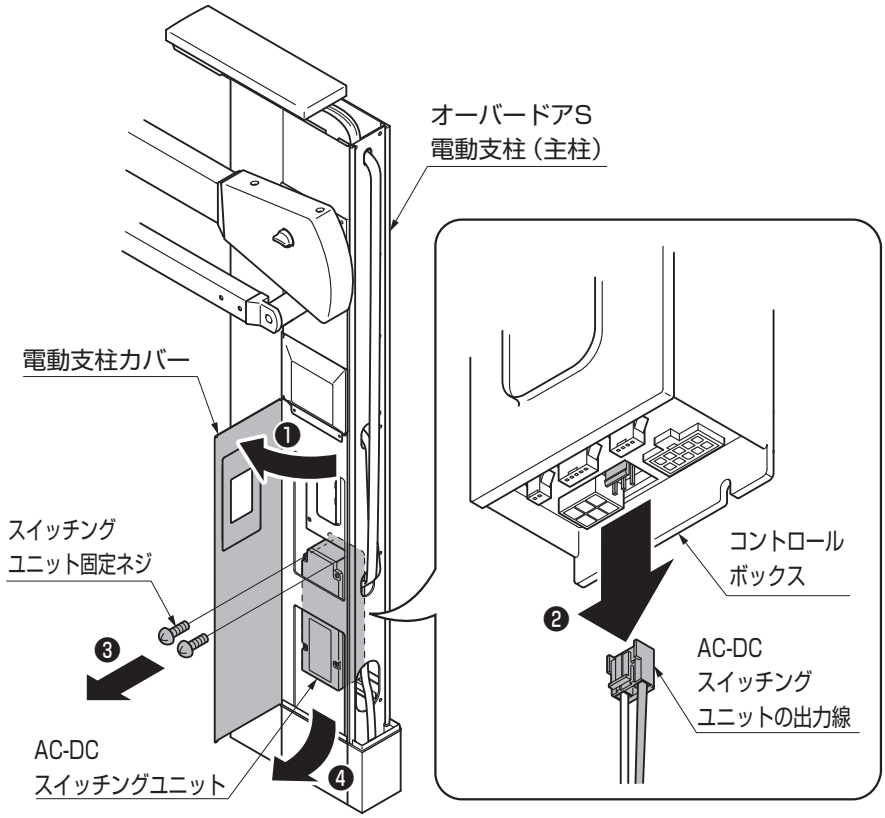
●AC-DCスイッチングユニットの取外しはオーバードアS 電動支柱の埋め込み前に行なうことも可能です。

（1）取外しの前に



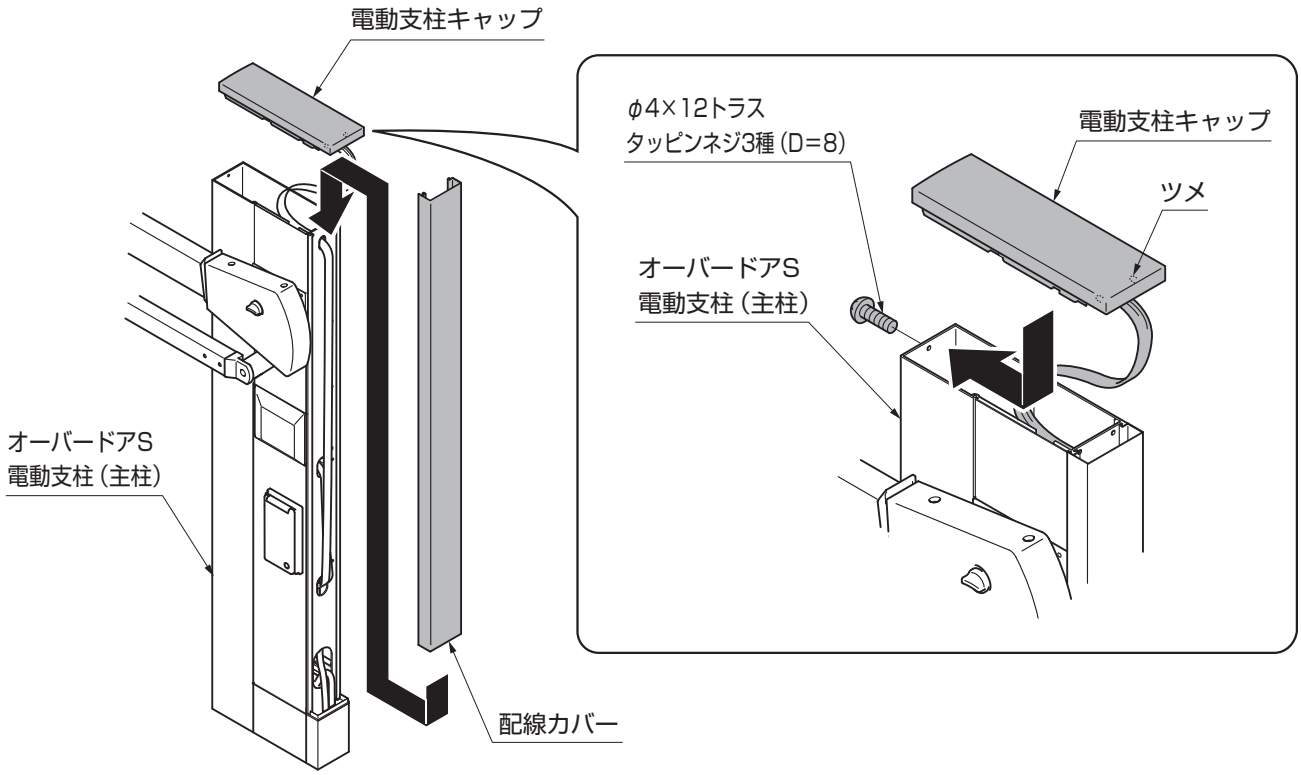
①電動支柱キャップを電動支柱（主柱）から取外してください。
②配線カバーを電動支柱（主柱）から取外してください。

（2）オーバードアS 電動支柱（主柱）からの取外し



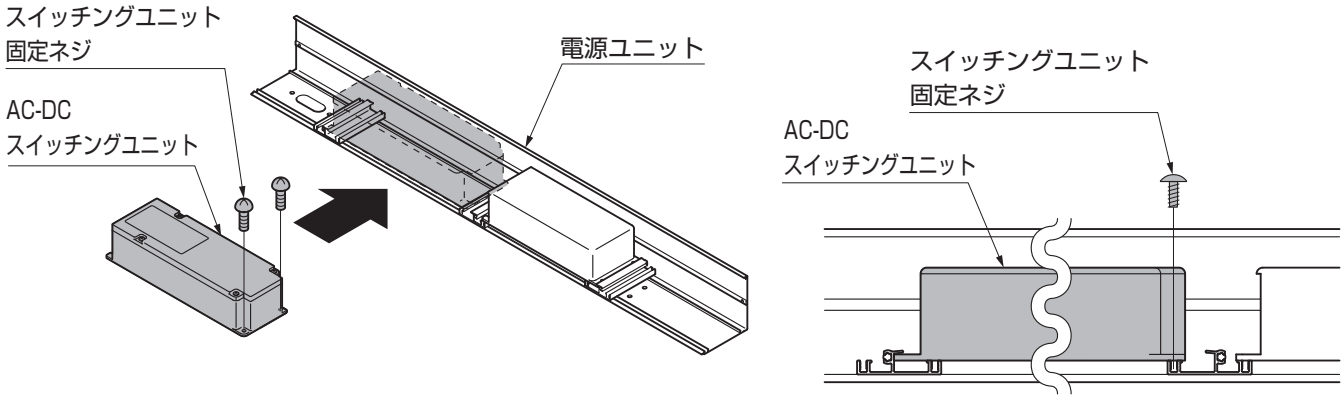
①電動支柱カバーを開いてください。
②AC-DCスイッチングユニットの電源を「OFF」にしてください。
③コントロールボックスに接続されているAC-DCスイッチングユニットの配線を外してください。
④「スイッチングユニット固定ネジ」をAC-DCスイッチングユニットから取外し、電動支柱からAC-DCスイッチングユニットを取出してください。
⑤電動支柱カバーを閉じてください。

（3）取外しの後に ※電動ソーラースタンドと電動支柱の施工が分かれている場合に行なってください。



①配線カバーを電動支柱（主柱）に取付けてください。
②電動支柱キャップをスライドさせてツメを引っ掛け、「φ4×12トラスタッピンネジ3種（D=8）」で取付けてください。

4-3 電源ユニットへの取付け



①取外したAC-DCスイッチングユニットを電源ユニットに「スイッチングユニット固定ネジ」で取付けてください。

5. 配線工事

5-1　電源の配線とポールの埋設

注 意

●AC100V線の施工に関しては、電気工事の有資格者に依頼してください。

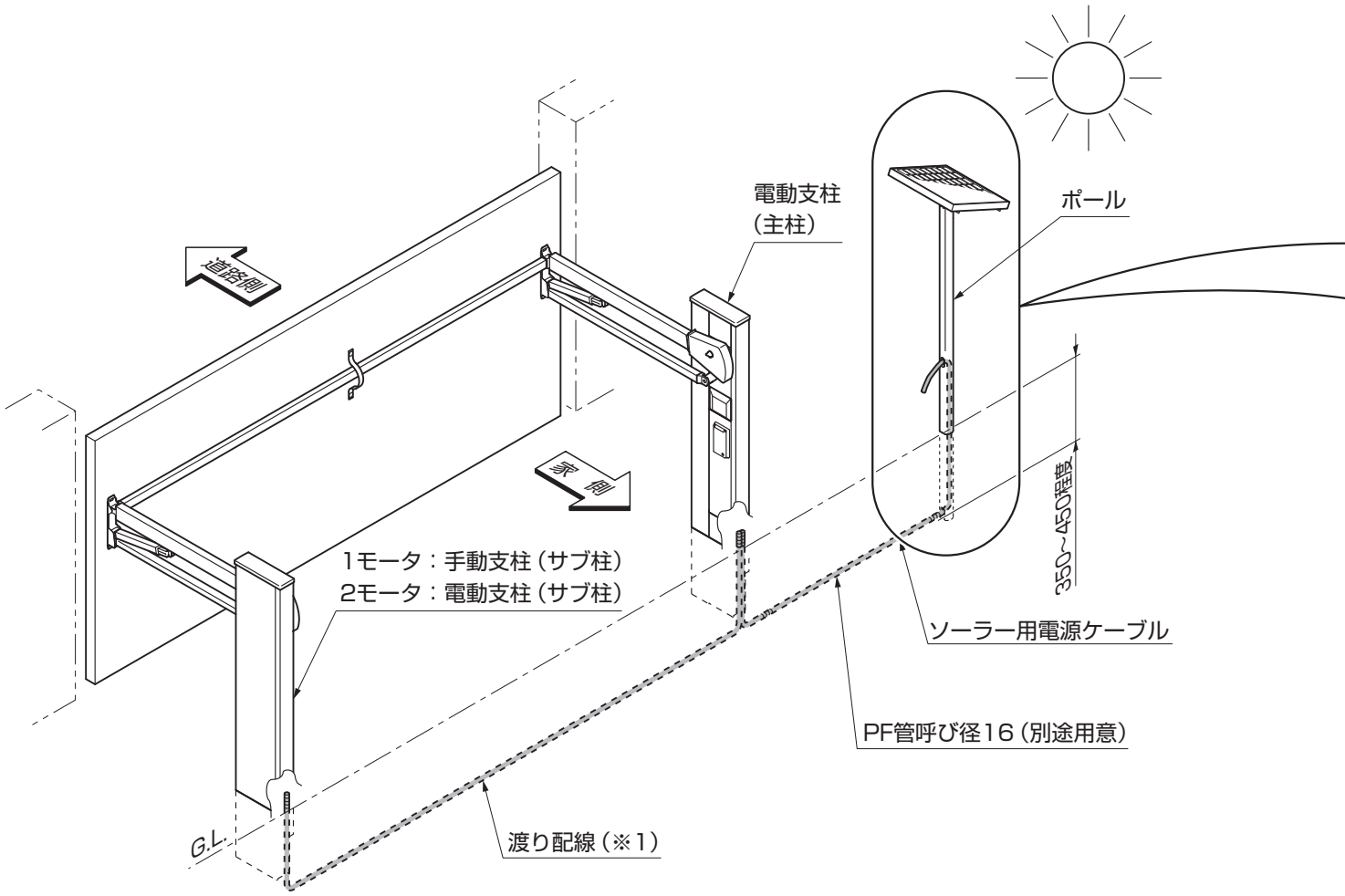


図5-1　ソーラースタンド単独で使用する場合（オーバードアS）

ポイント

●AC100V線の埋設には、別途過電流保護付漏電ブレーカーおよび埋設用PF管（呼び径14）、電線ケーブル、アース棒が必要になりますのでご用意ください。
●電源用電線ケーブルは必ず過電流保護付漏電ブレーカーに接続してください。（※2）
●ポールには、D種接地工事を行ってください。（※3）

①図を参考に、ソーラー用電源ケーブルの配線とポールの埋設してください。

ポイント

●ソーラー用電源ケーブルの埋設には、別途埋設用PF管（呼び径16）が必要になりますのでご用意ください。
●ワイドオーバードアS 2モーター および 引戸電動ユニットの場合、ソーラースタンド単独で使用できません。必ずAC100V電源を併用してください。
●渡り配線はワイドオーバードアS 2モータのみ必要になります。（※1）

補 足

●ポールの設置場所は、「2. ソーラーパネル設置場所の選定」の条件を確認して決めてください。

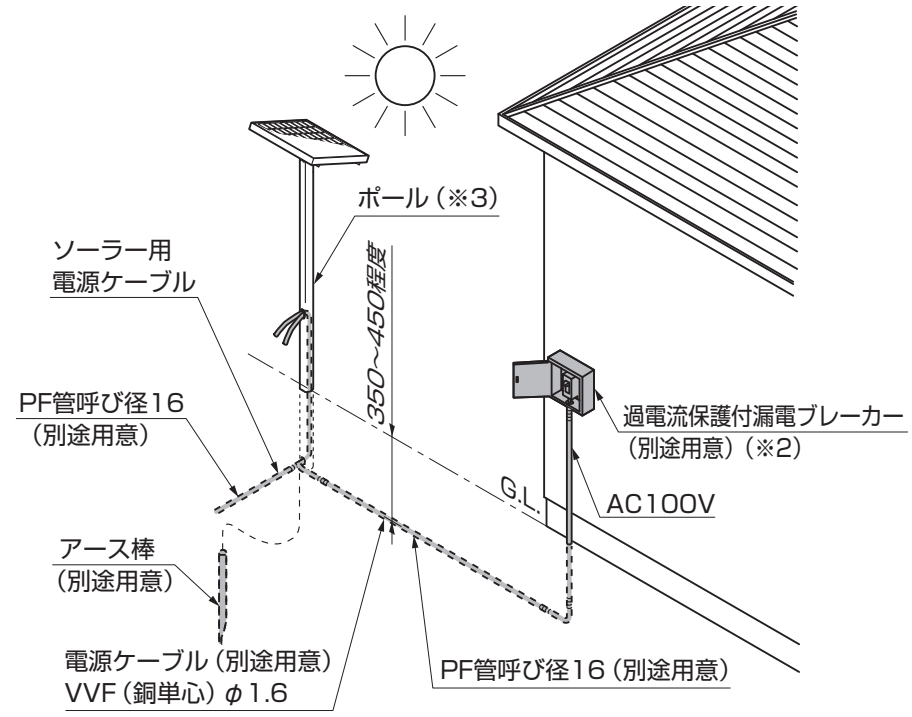


図5-2　ソーラースタンドとAC100V電源を併用する場合（オーバードアS）

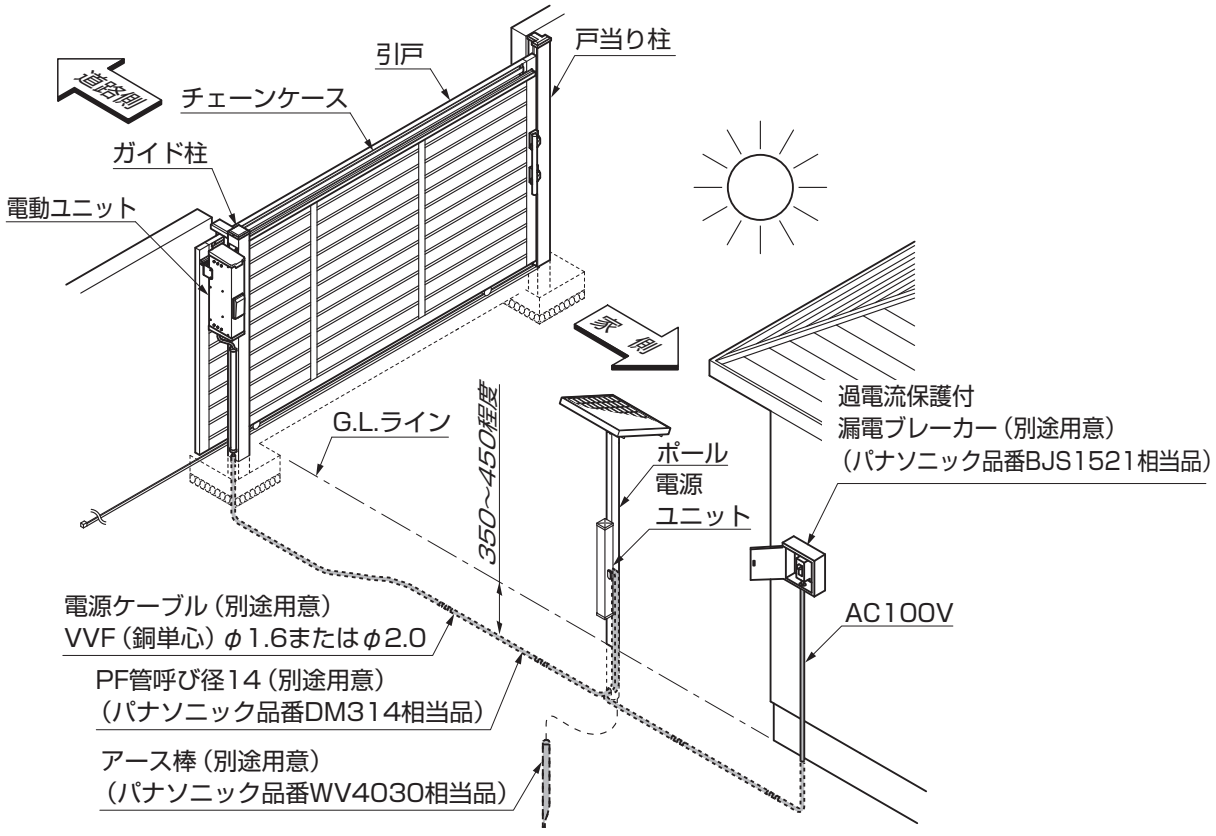
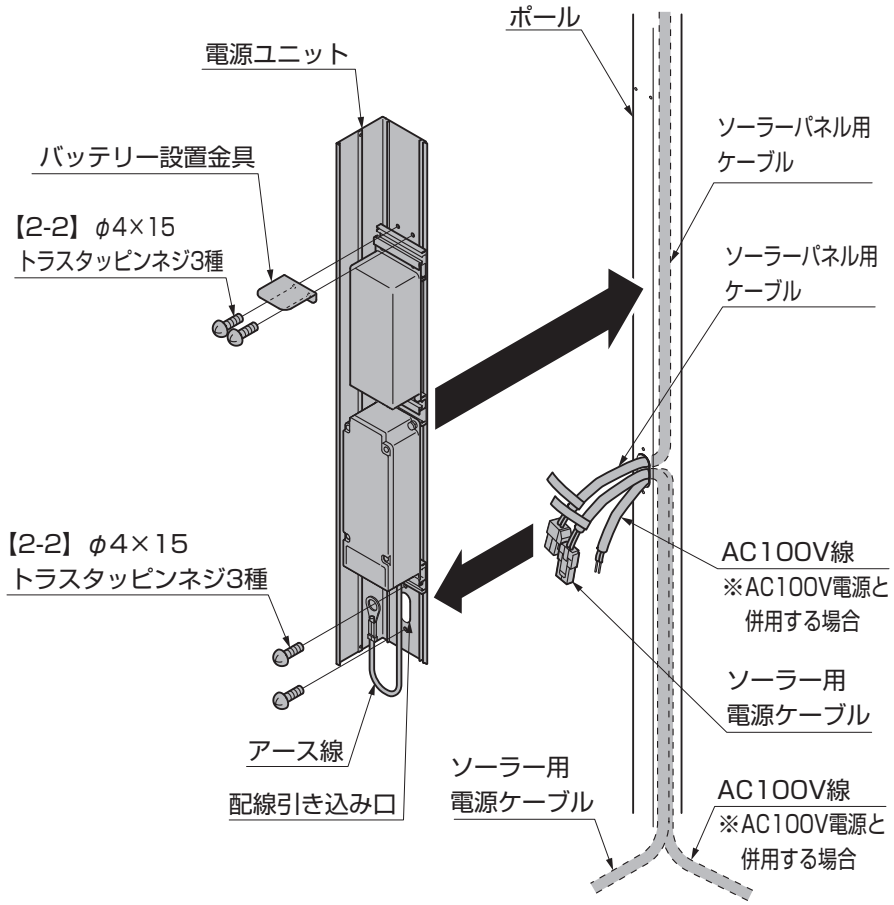


図5-3　エススライド・ステンシャインⅢの場合

6. 接続

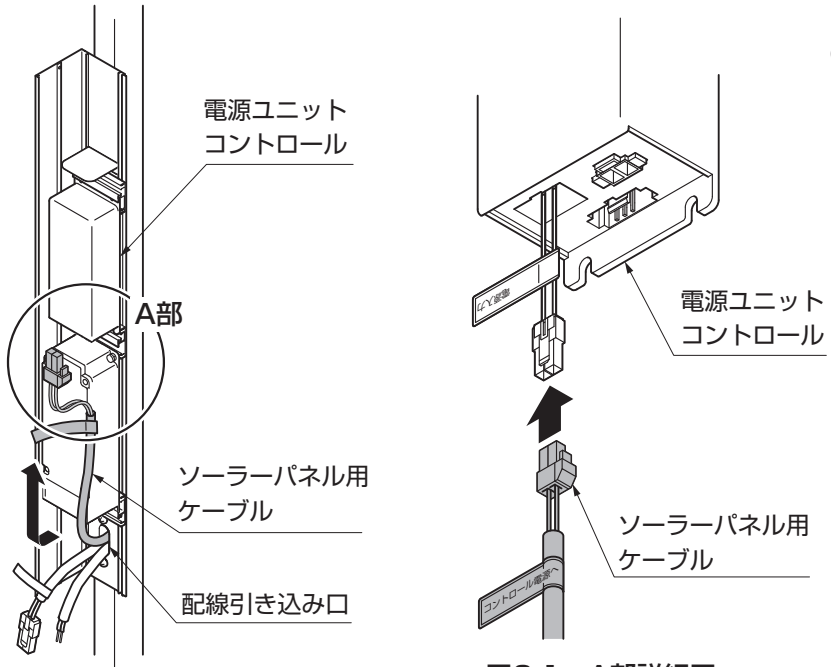
6-1 電源ユニットの取付けと接続

（1）電源ユニットの取付け



①配線をポール内から引出し、電源ユニットの配線引き込み口に通してください。
②電源ユニットをポールに【2-2】で取付けてください。取付けの際、上側のネジにAC-DCスイッチングユニットのアース線を通して取付けてください。
③バッテリー設置金具を電源ユニットに【2-2】で取付けてください。

（2）ソーラーパネル用ケーブルの接続

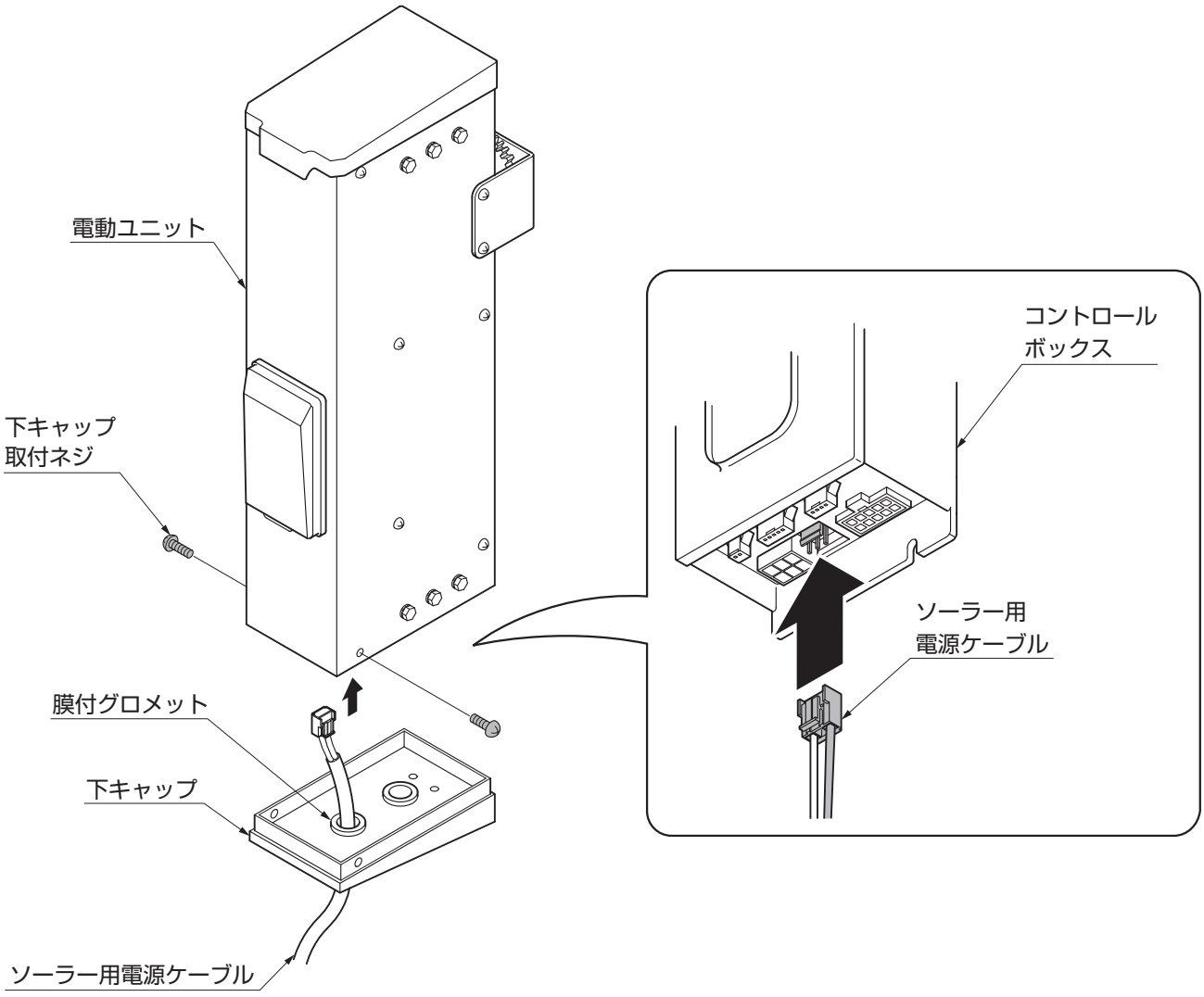


①ソーラーパネル用ケーブルのコネクタを電源ユニットコントロールに接続してください。

図6-1　A部詳細図

D528_201102A

6-2 ソーラー用電源ケーブルの接続　※引戸電動ユニットの場合

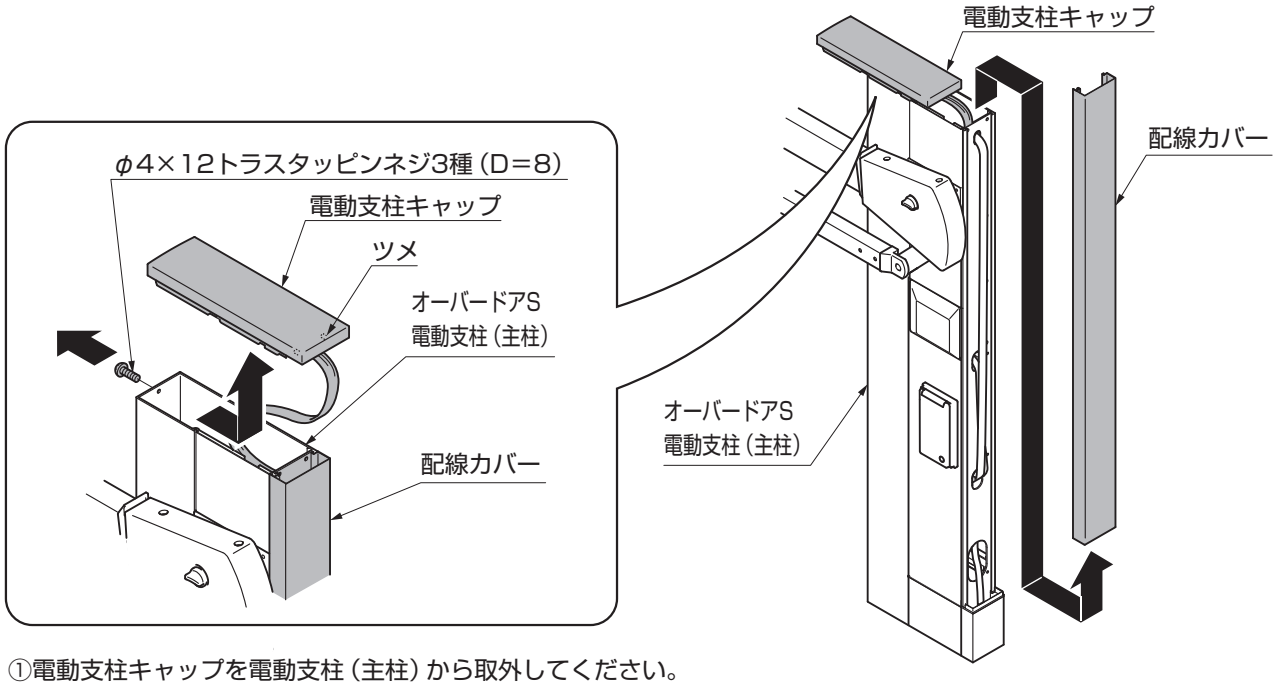


①下キャップ取付けネジを取外して、下キャップを外してください。
②膜付グロメットにカッターなどで切れ目を入れてください。
③ソーラー用電源ケーブルをグロメット部分より通してください。
④ソーラー用電源ケーブルのコネクタをコントロールボックスに接続してください。
⑤下キャップを取外した手順と逆に取付けてください。

6.（つづき）

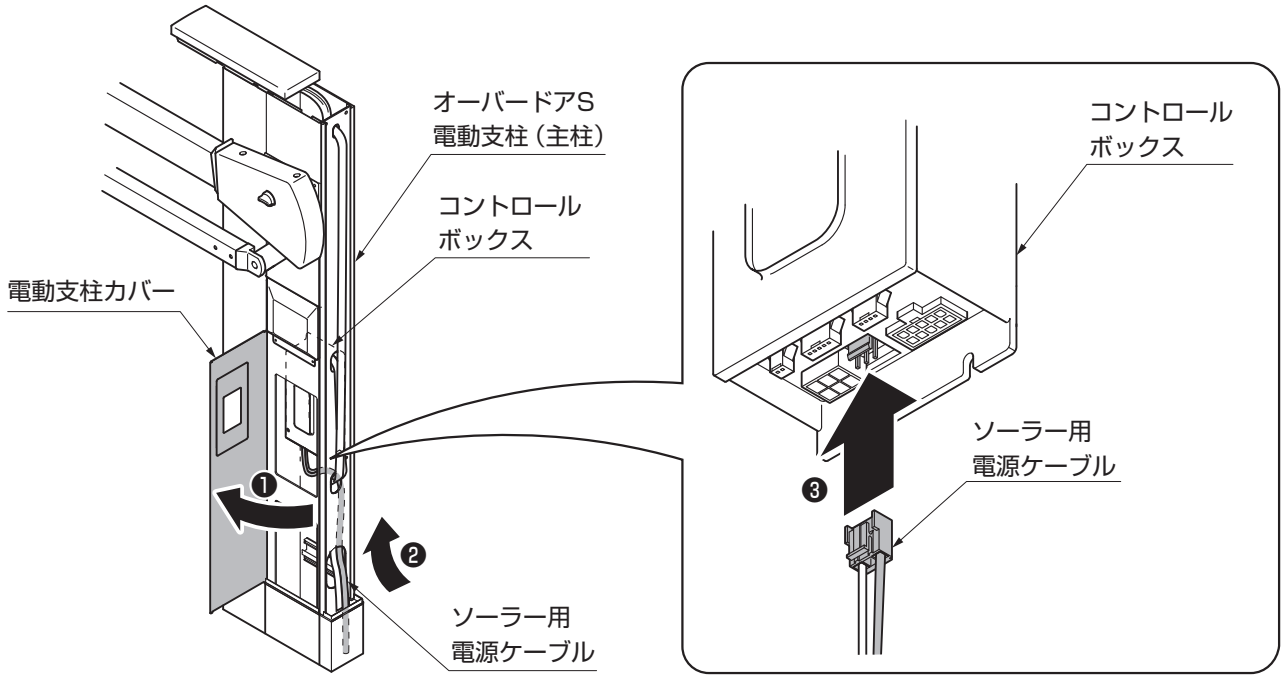
6-3　ソーラー用電源ケーブルの接続　※オーバードアSの場合

（1）接続の前に　※電動ソーラースタンドと電動支柱の施工が分かれている場合に行なってください。



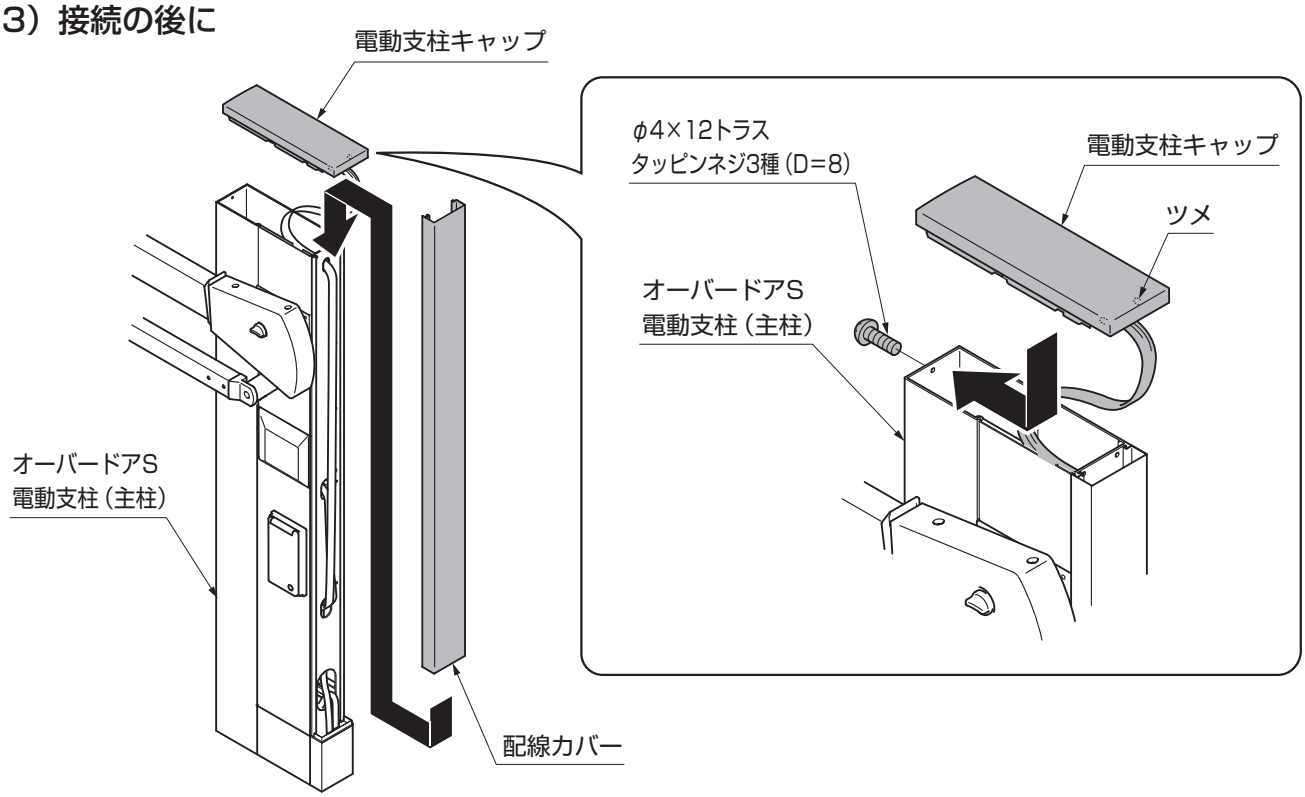
①電動支柱キャップを電動支柱（主柱）から取外してください。
②配線カバーを電動支柱（主柱）から取外してください。

（2）接続（オーバードアS本体　電動支柱（主柱）側）



①電動支柱カバーを開いてください。
②ソーラー用電源ケーブルを電動支柱（主柱）内に通してください。
③ソーラー用電源ケーブルのコネクタをコントロールボックスに接続してください。
④電動支柱カバーを閉じてください。

（3）接続の後に



①配線カバーを電動支柱（主柱）に取付けてください。
②電動支柱キャップをスライドさせてツメを引っ掛け、「φ4×12トラスタッピンネジ3種（D=8）」で取付けてください。

6-4　ソーラー用電源ケーブルの接続（電源ユニット側）

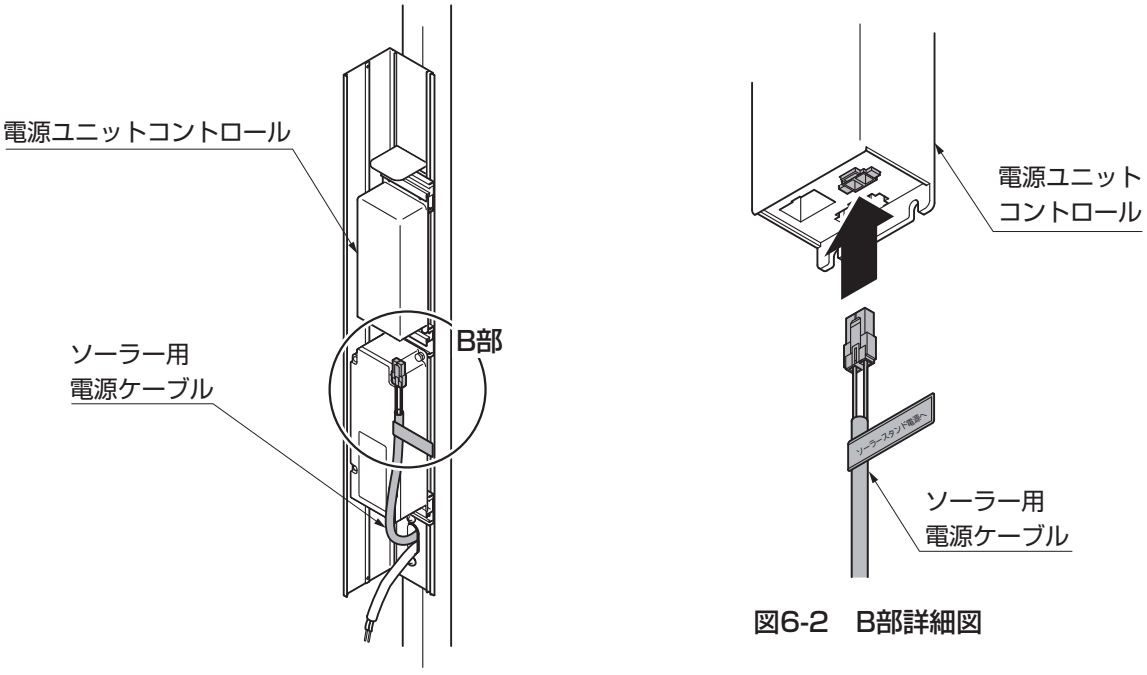


図6-2　B部詳細図

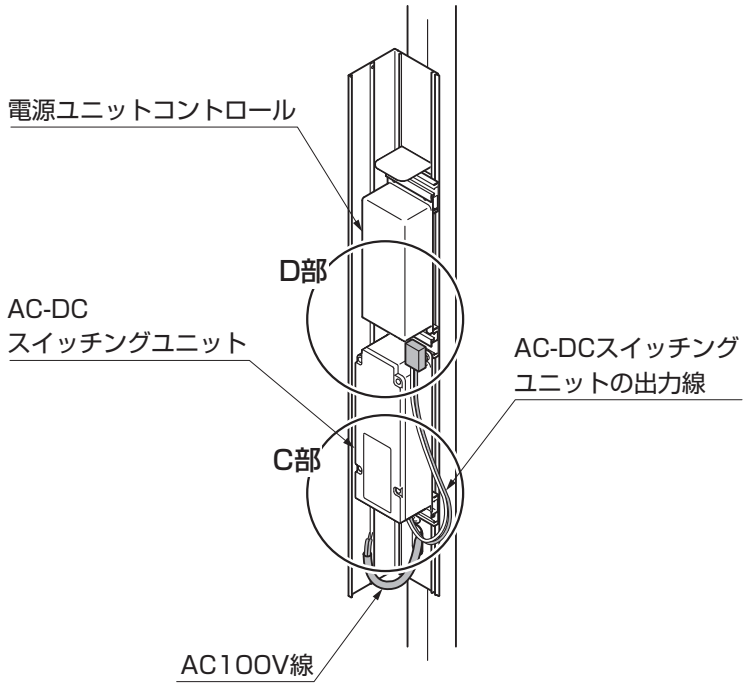
①ソーラー用電源ケーブルのコネクタを電源ユニットコントロールに接続してください。

6.（つづき）

6-5　AC100V電源の接続　※AC100V電源と併用する場合の作業です。

補 足

●AC100V電源と併用した場合、通常はソーラー電源でバッテリーを充電しますが、ソーラー電源で充電できない時にAC100V電源から充電を行ないます。



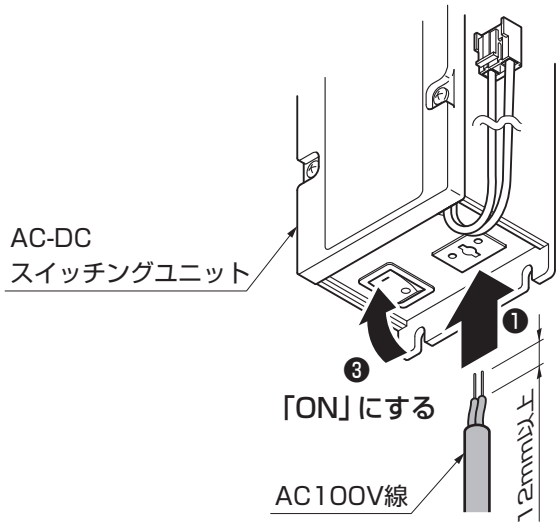


図6-3　C部詳細図

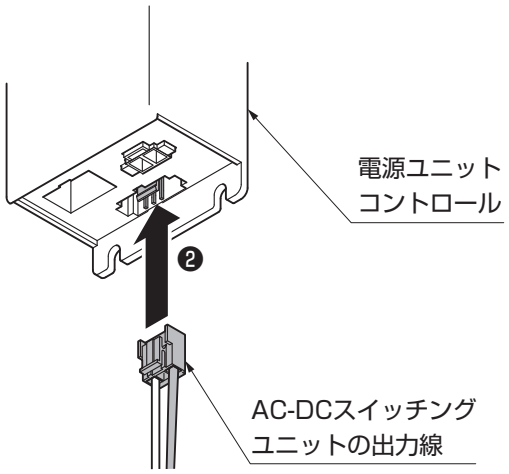


図6-4　D部詳細図

①AC100V線をAC-DCスイッチングユニットに接続してください。
②AC-DCスイッチングユニットの出力線を電源ユニットコントロールに接続してください。
③AC-DCスイッチングユニットの電源を「ON」にしてください。

6-6　バッテリーの接続

（1）接続の前に

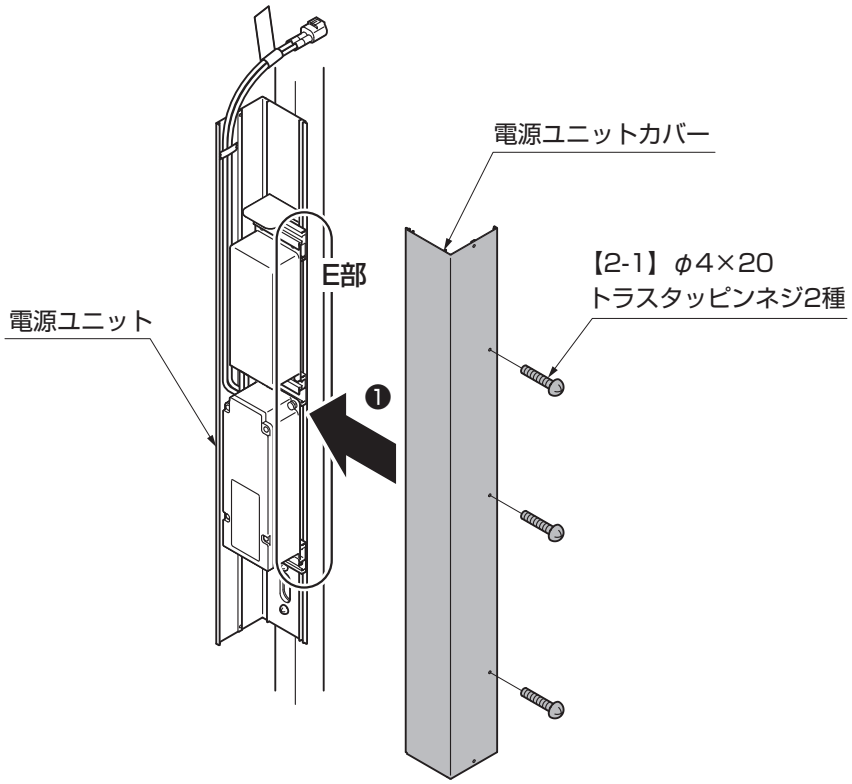


図6-5

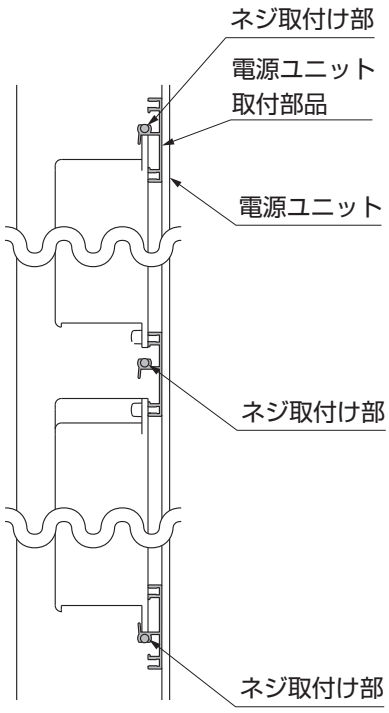
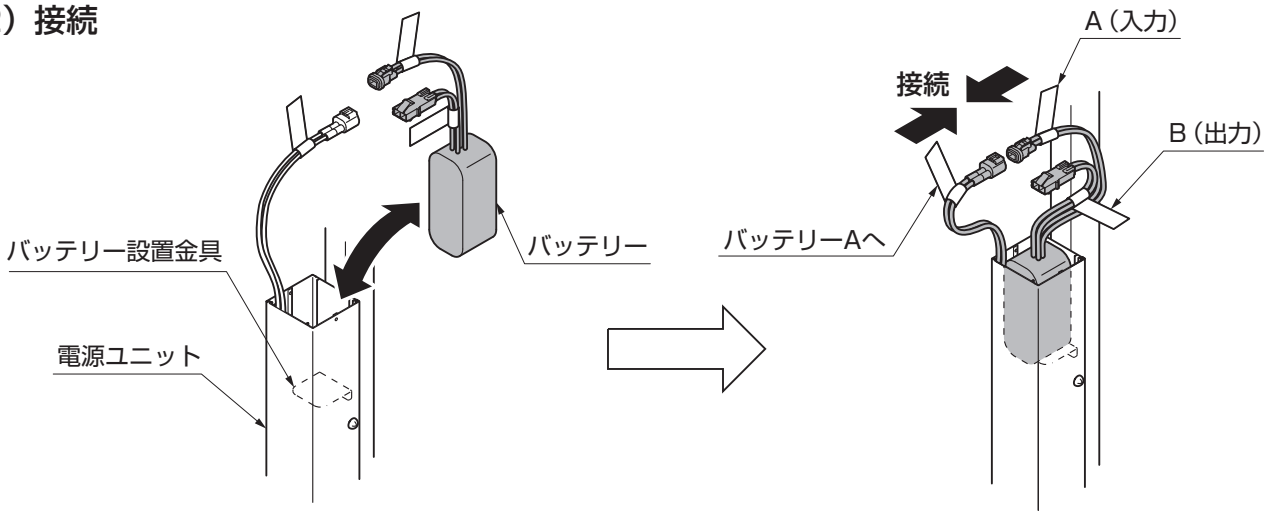


図6-6　E部詳細図

①電源ユニットカバーを電源ユニット取付部品に【2-1】で取付けてください。

（2）接続



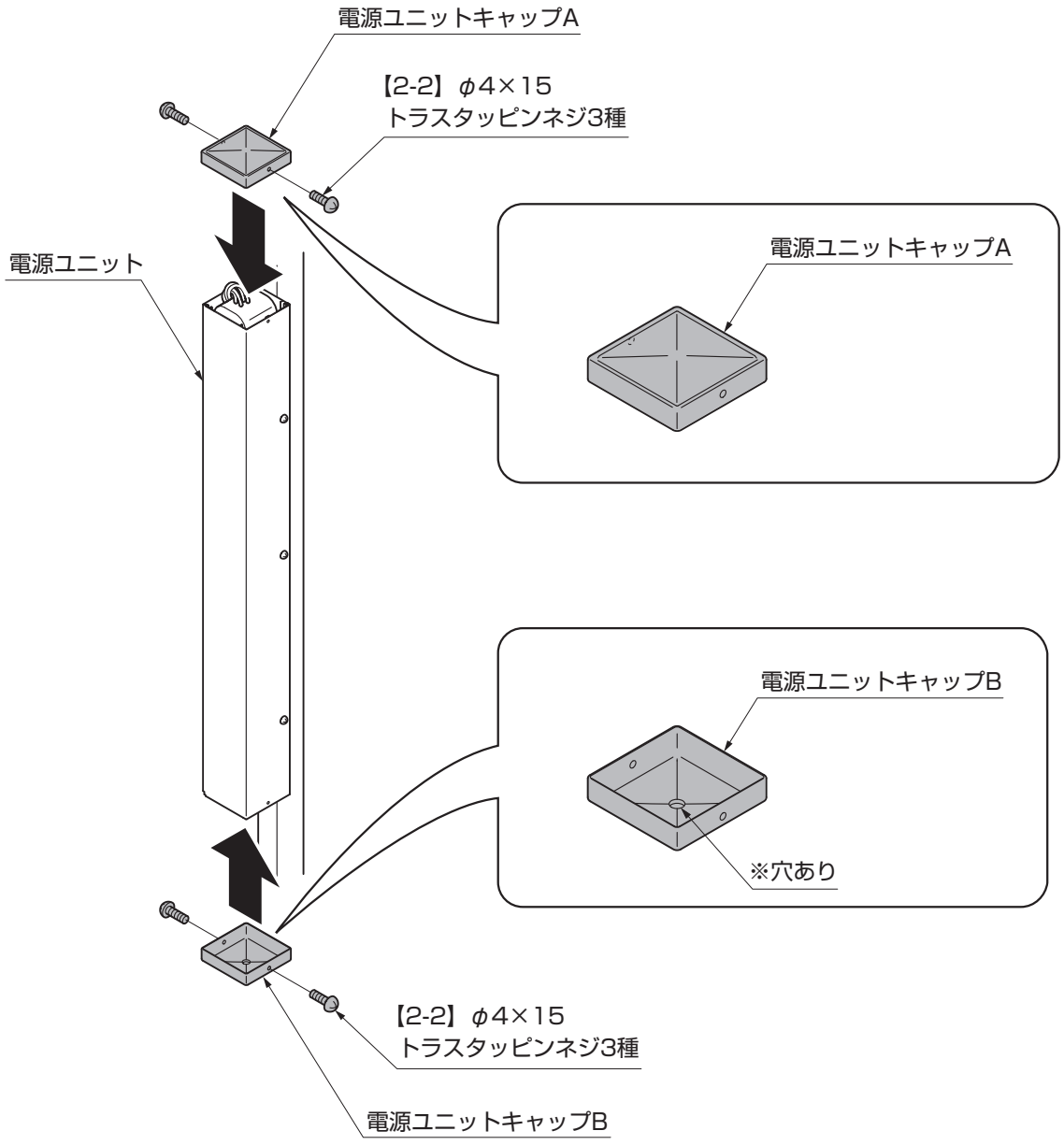
①バッテリーを電動ユニット内のバッテリー設置金具の上に設置してください。
②バッテリーのコネクタを電源ユニット内のコネクタに接続してください。

ポイント

●バッテリー側の「A（入力）」を電源ユニット側の「バッテリーへA」と接続してください。
●バッテリーのBコネクタは使用しません。

6.（つづき）

（3）接続の後に



①電源ユニットキャップを電源ユニットに【2-2】で取付けてください。

ポイント

●電源ユニットキャップには、上下があります。間違えて取付けた場合には、故障や作動不良など、事故につながるおそれがあります。

D528_201306E

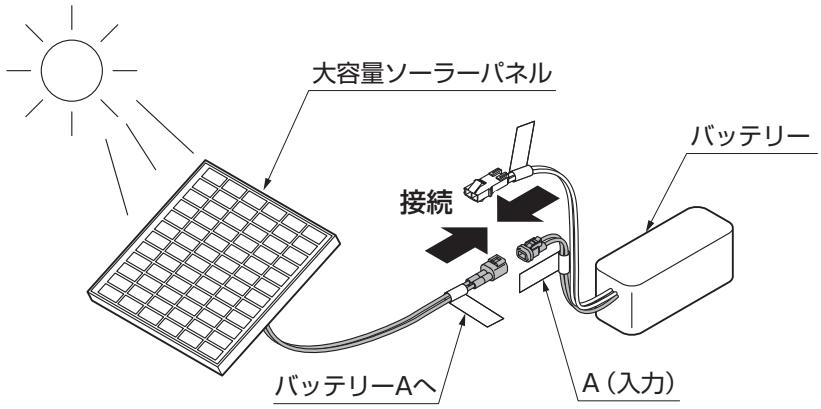
7. 使用するにあたり

7-1　バッテリーの充電

ポイント

●バッテリーは工場出荷段階では充電が不十分ですので必ず充電した後、使用してください。

（1）施工前の初期充電



①バッテリーのケーブルと大容量ソーラーパネルのケーブルを直接接続し、晴天下でソーラーパネルを太陽に向け、2～3時間充電してください。

注意

●晴天時の日中に充電し、それ以外は必ず雨などにかからない場所に移動してください。雨がかかると漏電や故障の原因になります。

（2）施工後の充電

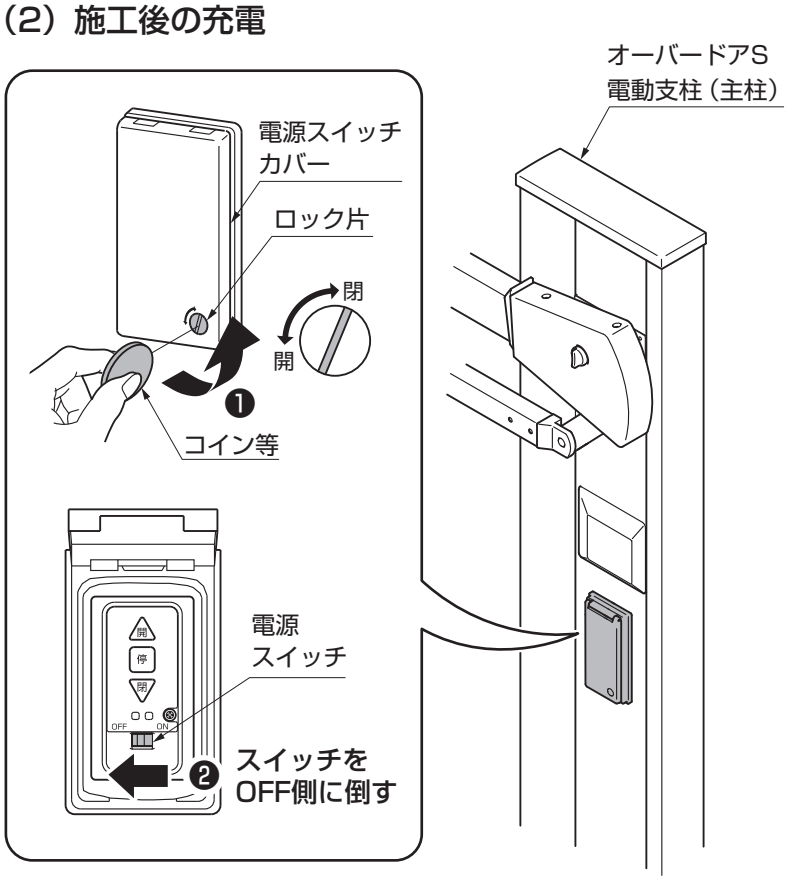


図7-1　オーバードアSの場合

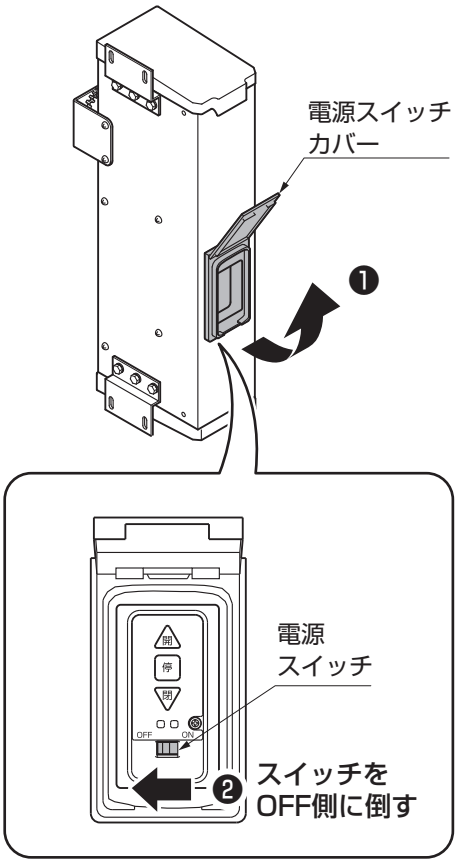


図7-2　引戸電動ユニットの場合

①電源スイッチカバーを開け、電源スイッチを「OFF」にし、晴天下で1～2日間充電してください。

7.（つづき）

7-2　バッテリーの交換

補 足

●バッテリーの寿命は4～5年です。ただし、使用環境により異なります。
●オプションの交換用バッテリーパックは時期がきたら交換が必要です。

7-3　作動回数に付いて

奨励作動回数（※1）	1日に10往復以下または1週間70往復以下を目安にしてください。 ※作動時の昼夜、天候は問いません。
無日照時、作動可能日数（※2）	オーバードアSおよびワイドオーバードアS 1モータータイプ：約5日間 ※使用環境・作動回数などで日数が少なくなることがあります。
施工可能場所	多積雪･寒冷地･塩害地域を除く、日照条件が良い場所に施工してください。 ※特に、真南の日があたる場所の設置をおすすめします。
手動開閉機構	万が一、バッテリーの充電不足等のトラブルが生じた時でも、オーバードアS本体や引戸電動ユニットの電源スイッチの切替で手動開閉が可能です。

補 足

●※1：ソーラースタンドはソーラーパネル（太陽電池）が発電する電気をバッテリーに充電し、その蓄えた電気によりオーバードアSや引戸電動ユニットが作動します。単独使用の作動はすべて、バッテリー容量の影響を受けますので、目安となる作動回数に制限を設けています。
●※2：太陽光があたらない期間の作動可能日数をあらわしたものです。使用環境、作動回数によって大きく異なりますが、十分な日照を得られる場所であれば梅雨時期、冬期間も安心して使用できます。
●作動回数の制限を越えても使用は可能ですが1年を通して安定した作動を得るために制限以内で使用してください。

8. 仕様

表8-1　大容量ソーラーパネル（太陽電池）

種　　類	結晶系シリコン
寸　　法	350×360×38
最大出力	13.9W
作動電圧	17.6V（参考値）
作動電流	0.79A（参考値）

表8-2　ソーラー用バッテリーバック

種　　類	ニッケルカドミウム電池
寸　　法	132×56×53（mm）
公称出力	2000mAh
公称電圧	12.0V

表8-3　ソーラー仕様

項　目	仕　様	
	オーバードアS	引戸電動ユニット
入力電圧（併用時）	AC100V（50／60Hz）	
消費電力（作動時平均）	8.4W（1モータ）、16.8W（2モータ）	12W
モータ定格出力	10W	
周囲温度	−10℃～50℃	
開閉時間	約16秒	12cm／秒（有効開口幅350cmにて約30秒）
操作方法	リモコン、（押ボタンスイッチ（※））	
リモコン到達距離（見通し距離）	約10m	

※施工時や非常時、リモコン電池切れの際に、コントロールの押ボタンスイッチで操作が可能です。

ポイント

●リモコン到達距離は、周囲の環境や電波障害などにより、短くなることがあります。

取説コード
D528

JZZ621767D
201102A_1039
201306E_1039